

YAMAHA RS75

組立説明書

はじめに

このたびはヤマハ電子ドラムラックシステムRS75をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。お使いになる前に、この組立説明書をよくお読みになり、安全に正しくお使いくださいようお願い申し上げます。

安全上のご注意



ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。













ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

※ お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

記号表示について

この機器に表示されている記号や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

-  記号は、危険、警告または注意を示します。
-  記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

	警告 この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。
	設置場所は床面が平らで丈夫な所にしてください。床が傾いていたり、段差があると不安定となり、転倒する恐れがあります。
	固定用ネジはしっかり締め付けてください。転倒、落下等によりけがの原因となります。
	高さや角度の調整をおこなう際、急にネジを緩めないでください。パッドが落下したり、ラック、パイプが滑り落ちて手や指を挟む等けがの原因となります。
	ラックに腰かけたり踏み台にしないでください。転倒したり壊れたりして、けがの原因となります。
	小さなお子様が触ったり、近づくと注意してください。多くのパイプやアームが並びますので、動きによっては体をぶついたりして、けがをする恐れがあります。
	パッドやモジュールのセッティングの際は、ケーブルの引きまわしに注意してください。足を引っかけて転倒する恐れがあります。
	注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、財産が損害を受ける危険の恐れがある内容を示しています。
	フットスイッチやフットペダルの下に、手や足を入れないでください。挟まれてけがの原因となります。
	クランプを調節する際、指に注意してください。指が挟まれてけがをする恐れがあります。
	パイプの端面や内面及びネジの先端にご注意ください。尖った部分等で指にけがをする恐れがあります。
	電子ドラムラックには、アコースティックドラムを取り付けしないでください。クランプの破損や、ドラムの落下などで、けがをする恐れがあります。

* 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

製品取扱上のご注意

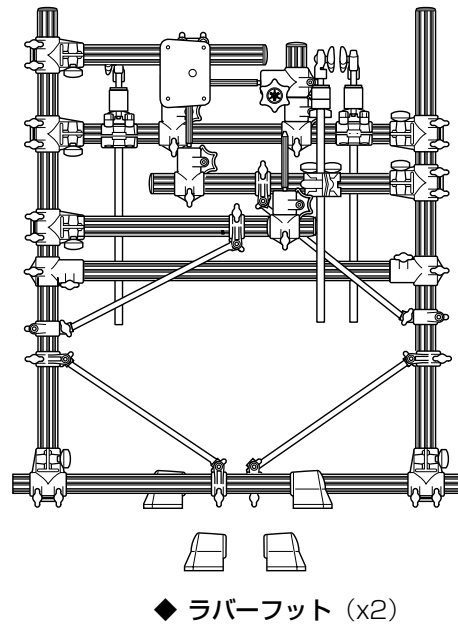
- この製品を改造したりしないでください。故障や性能劣化の原因になります。
- この製品の上に乗ったり、重いものを乗せたりしないでください。故障の原因になります。
- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、閉めきった車内など）や、湿気が多い場所（風呂場、雨天の屋外など）での使用、保管はしないでください。変形、変色、故障や性能劣化の原因になります。
- お手入れの際は、やわらかい布で乾拭きするか、水を含ませて固く絞った布を用いて汚れをふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布を固く絞って汚れを拭き取り、その後水を含ませて固く絞った布を用いて洗剤を拭き取ってください。ベンジンやシンナー、アルコール類は製品を変色、変形させる恐れがありますので、使用しないでください。

同梱品確認のお願い

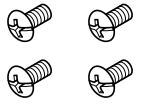
セッティングをはじめる前に、以下のものが同梱されているかどうか確認してください。万一不足のものがございましたら、お買い上げ店または本組立説明書巻末に記載のヤマハ各事業所/営業所へご連絡ください。

※ ラックを組み立てる前に、すべての部品がそろっていることを確認してください。

◆ RS75 総組立 (開梱時)



◆ トラス小ネジ M5 x 8
(モジュールホルダー止めネジ x4)



◆ ケーブルバンド (x10)



◆ 組立説明書 x 1 (本紙)

◆ ラバーフット (x2)


組み立て手順

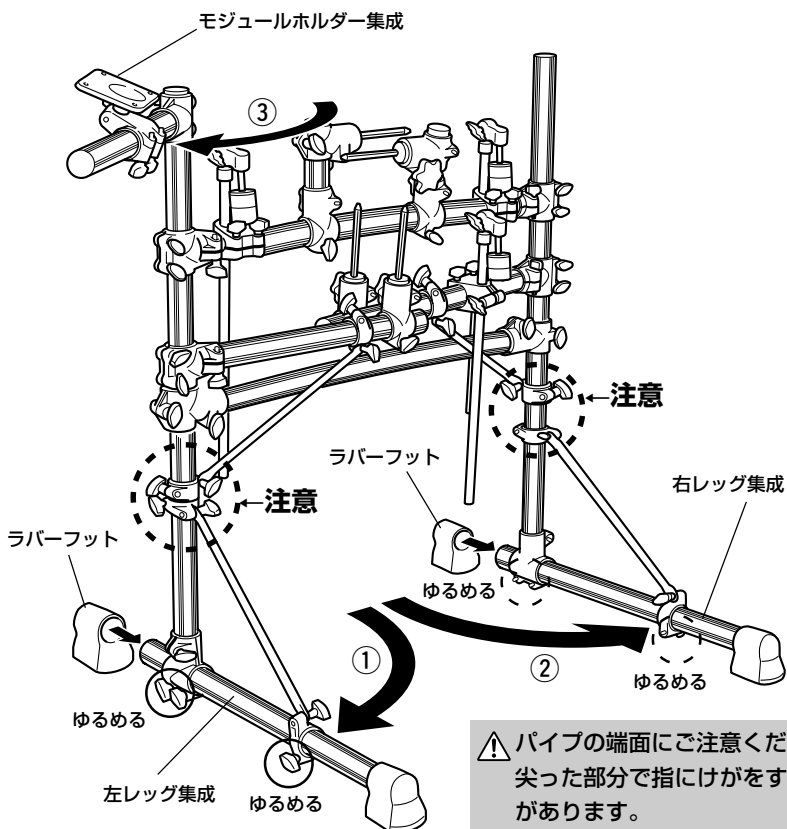
※ RS75本体は各部品がすでに組まれた状態で梱包されています。箱から取り出しましたら、以下の手順に従って組立完成させてください。ドラムトリガーモジュールを取り付ける際、ドライバー(+)を使用します。あらかじめご用意ください。

1 箱から取り出しましたら、全ての緩衝材を取り外します。

2 各部品のセットアップ

- ・ ウイングボルトをゆるめてパイプを少し出し、ラバーフットを取り付けます。
 - ・ 下図を参考に動かす部分のボルトを緩め、セット完了しましたらボルトを締め付け固定します。
- セットアップは①～⑧の順番で進めます。

注意：セットアップ前に  印内のボルトをあらかじめ緩めてから行ってください。



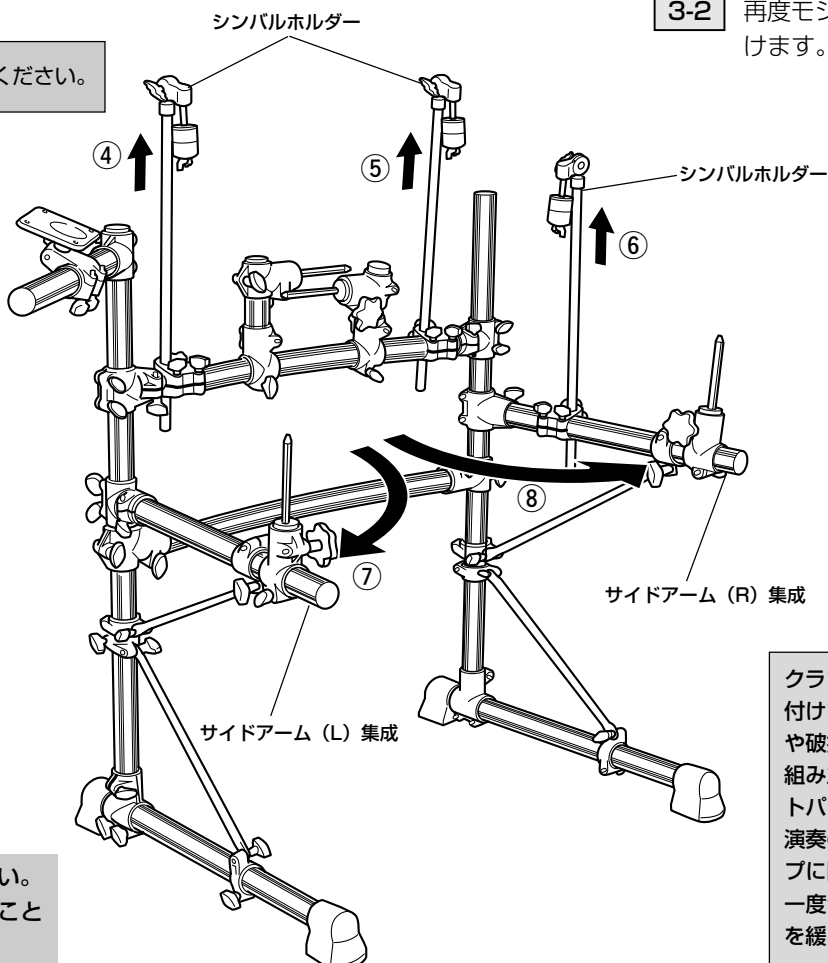
▲ パイプの端面にご注意ください。尖った部分で指にけがをすることがあります。

3 ドラムトリガーモジュールの取り付け

3-1 モジュールホルダーをホルダークランプより取り外し、ドラムトリガーモジュールを付属のネジで取り付けます。

必ず付属のネジを使用してください。本体の落下や破損の原因となります。

3-2 再度モジュールホルダーをホルダークランプに取り付けます。



クランプやパッドなど各部の固定ネジはしっかりと締め付けてください。緩かったり締めすぎたりすると、落下や破損の原因となります。ご注意ください。組み立てが完成したら、キックパッド、リアルハイハットパッドなどをセットし、結線します。各ケーブルは、演奏のじゃまにならないように、ケーブルバンドでパイプに固定しましょう。一度セッティングされたものを動かす際も、必ずボルトを緩めてから行ってください。

■ オプション部品一覧

● パッド、ドラムトリガーマジュール類

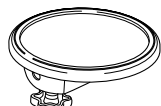
① DTX シリーズ

ドラムトリガーマジュール



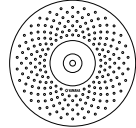
② TP65/65S

ドラムパッド



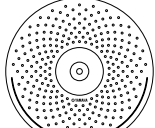
③ PCY130/130S

シンバルパッド



④ PCY150S

シンバルパッド



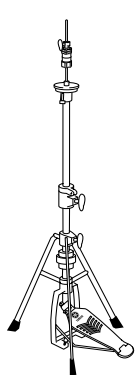
⑤ RHH130

リアルハイハットパッド



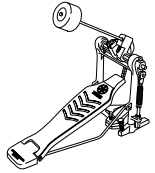
⑥ ハイハットスタンド

※ HS740 など



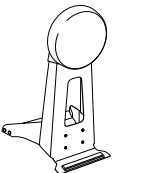
⑦ フットペダル

FP-7210 など



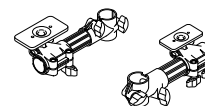
⑧ KP65

キックパッド

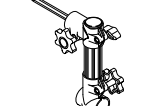


● モニターシステム、アタッチメント類

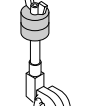
・ SPAT1 (左右2個一組)
スピーカーアタッチメント



・ TPCL65
タムホルダー

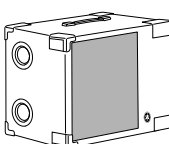


・ CYAT65
シンバルアタッチメント

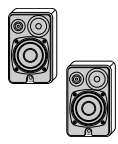


・ MS50DR

・ サブウーファー・
アンプユニット

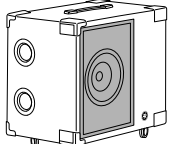


・ サテライト
スピーカー×2



・ MS100DR

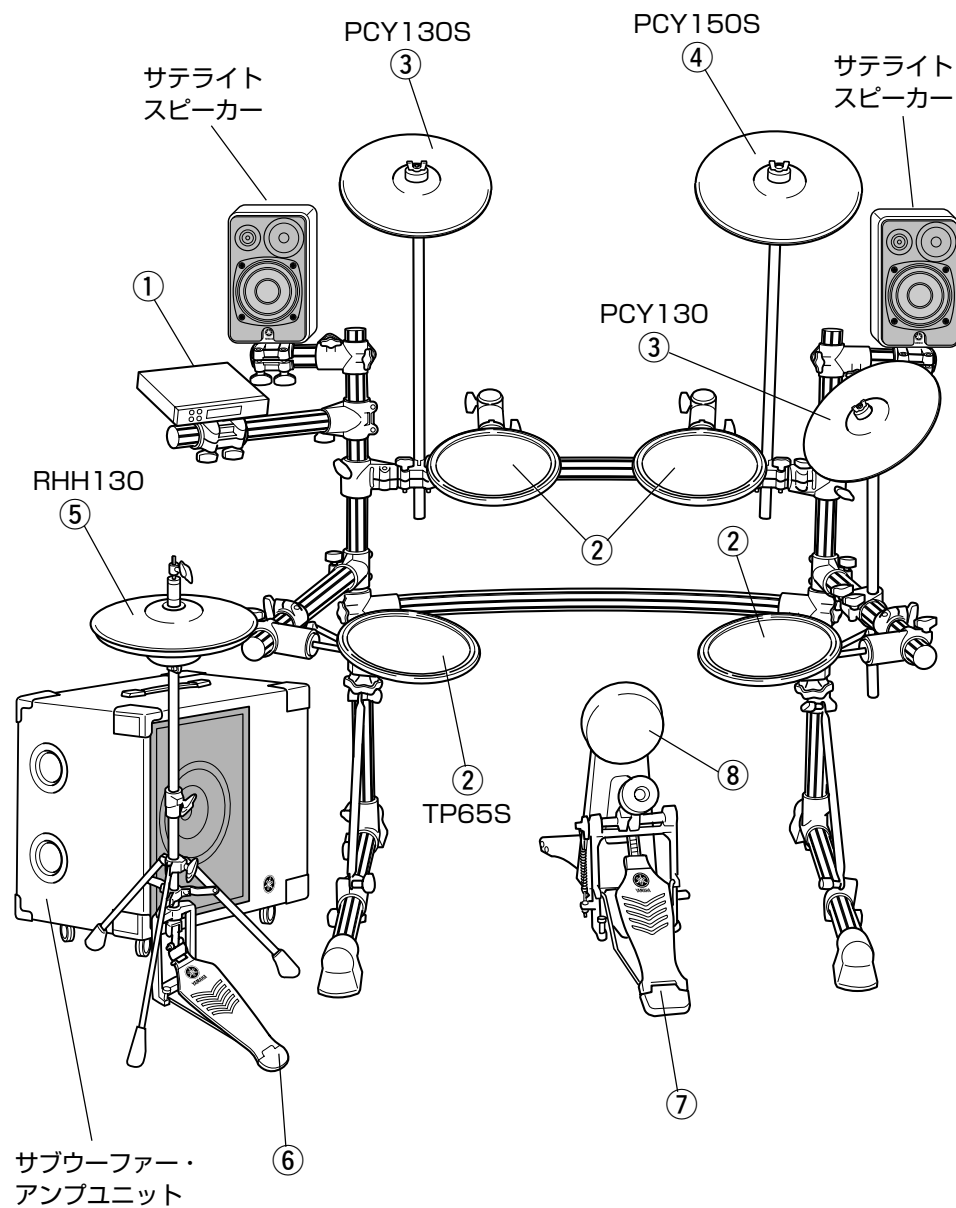
・ サブウーファー・
アンプユニット



・ サテライト
スピーカー×2



■ セットアップ例

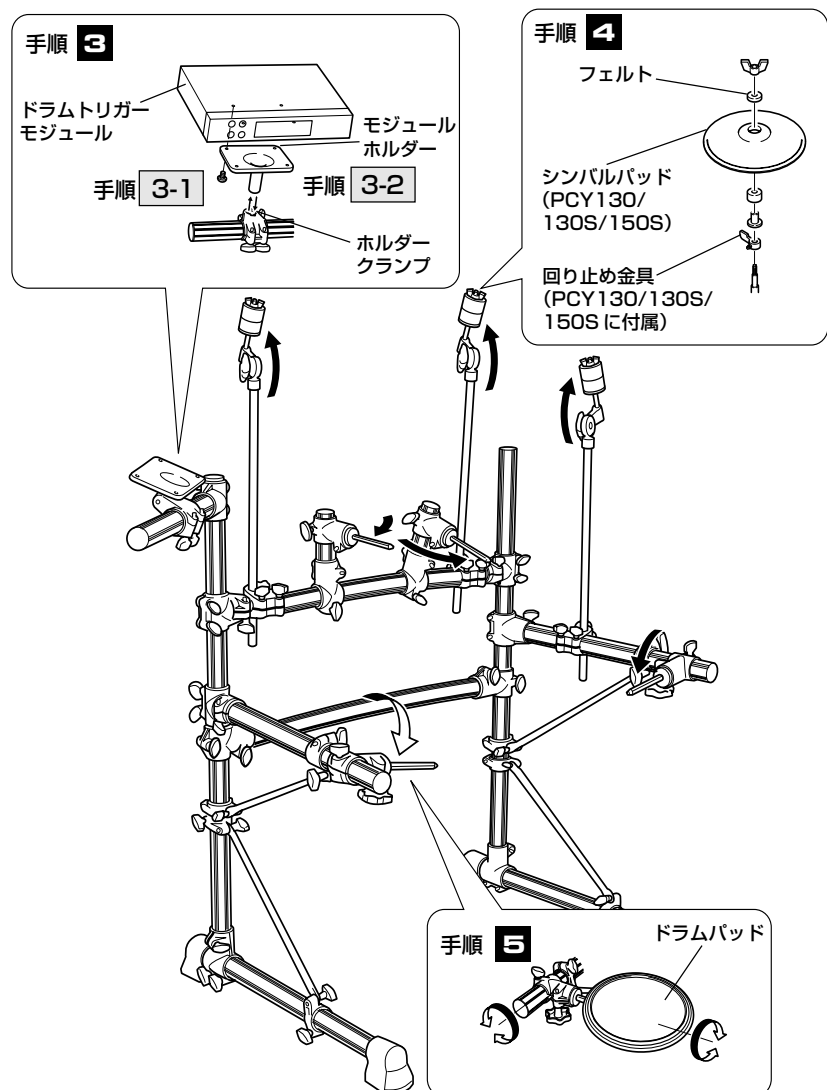


4 シンバルパッドの取り付け

シンバルパッドをシンバルホルダーに取り付け、向きを調整し、固定します。
(取り付け方法は、シンバルパッドの取扱説明書をご参照ください。)

5 ドラムパッドの取り付け

ドラムパッドを六角ロッドシリンダーに取り付け、向きを調整し、固定します。



■ お客様相談窓口

ヤマハ管弦打楽器インフォメーションセンター 〒430-8650 浜松市中沢町10-1 TEL:(053)411-4744
受付日:月曜日～土曜日(日曜、祝日およびセンター指定休日を除く) 受付時間:10:30～19:00

ヤマハ株式会社 LM 営業部 各地域お問い合わせ先

LM企画推進室GD担当	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11	TEL(03)5488-5445
LM北海道	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50	TEL(011)512-6113
LM東京	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11	TEL(03)5488-5471
LM名古屋	〒460-8589	名古屋市中区第1-18-28	TEL(052)201-5199
LM大阪	〒542-0081	大阪府中央区南船場3-12-9	TEL(06)6252-5231
LM九州	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL(092)472-2130

■ アフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

- **保証書**
保証書は、販売店にて「販売店印、お買い上げ年月日」の押印、記入をしてお渡し致しますので、お買い上げの際にご確認の上、大切に保管してください。
- **保証期間**
お買い上げ日から6ヶ月です。
- **保証期間中の修理**
保証書記載内容に基づいて修理致します。詳しくは保証書をご覧ください。
- **保証期間経過後の修理について**
修理可能な部分は、ご希望により有料にて修理させていただきます。但し、修理料金や補修部品の保有期間の都合によって、相当品の代替購入をおすすめする場合がございます。
- **補修用性能部品の最低保有期間**
製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
- **持ち込み修理のお願い**
まず本書をよくお読みの上、もう一度ご確認ください。それでも異常のあるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本職をご持参ください。
- **製品の状態は詳しく**
修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点 (修理、サービス問い合わせ先)

◆ **修理のご依頼 / 修理についてのご相談窓口**
ヤマハ電気音響製品修理受付センター
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～19:00、土曜日 9:00～17:30 (祝祭日および弊社休業日を除く)

ナビダイヤル (全国共通番号) **0570-012-808**
FAX (053)463-1127
*一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

◆ **修理品お持ち込み窓口**
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45 (祝祭日および弊社休業日を除く)
*お電話は、電気音響製品修理受付センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX(011)512-6109
首都圏サービスセンター	〒143-0016	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F	FAX(03)5762-2125
浜松サービスセンター	〒435-0016	浜松市和野町200 ヤマハ(株)浜田工場内	FAX(053)462-9244
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX(052)652-0043
大阪サービスセンター	〒564-0052	吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F	FAX(06)6330-5535
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX(092)472-2137

● **音を楽しむエチケット**
美しい音楽も場所によっては、大変気になるものです。隣近所への配慮をしっかりといたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に感音は耳や唇などを伝わりやすく、思わぬところで遠響を覚えてしまうことがあります。夜間の演奏には特に気を配りましょう。お互い心を配り、快い生活環境を守りましょう。

ヤマハ株式会社
PA・DMI 事業部
〒430-8650 浜松市中沢町10-1
WG24080

保証書

この度はヤマハ・電子ドラムラックスシステム RS75をお買い上げいただきありがとうございます。本書は、本書記載内容で修理を行う事をお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買い上げの販売店または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点に修理をご依頼ください。

持込修理		ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入の上お渡しく下さい。	
品名 / 品番	電子ドラムラックスシステム RS75 製番	※販売店	
保証期間	お買い上げの日から6ヶ月	店名	
※お買い上げ日	年 月 日	住所	
お客様	お名前	様	印
	住所 〒		
	電話 ()		

無償修理規定

- 正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理を致します。
- 保証期間内(6ヶ月間)に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参のうえご依頼ください。
- ご購入品、ご購入後の修理についてお買い上げの販売店にご依頼できない場合は、最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点にお問い合わせください。
- 保証期間内(6ヶ月間)でもたの場合は有料となります。
- 本書にお買い上げの日、お客様、お買い上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
- 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
- (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
- (5) 火災、地震、風水害、雷害、その他の天災地災、公害、爆発、異常電圧などによる故障及び損傷。
- (6) 消耗部品の交換。
- (7) お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- ※この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にお問い合わせください。